

七三だより 臨時号

第2回学校評価結果

学校教育目標
未来を拓く
～めどそう！ ぶりたい・自分～
自ら学ぶ子 深く考える子 協力する子

令和5年3月20日
京都市立七条第三小学校
校長 土田 圭子

第2回学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。集計結果がまとまりましたので、お知らせします。お忙しい中、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。

【アンケート回答率】保護者 53.8% 児童 90% 教職員 100% 「そう思う」+「大体そう思う」を合わせた割合

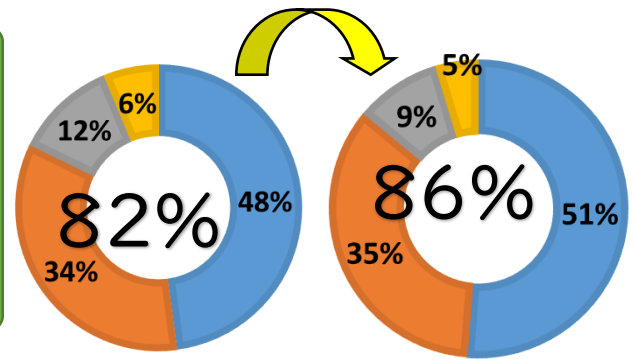
グラフの見方 そう思う… ■ 大体そう思う… ■ あまりそう思わない… ■ そう思わない… ■

学校は楽しい

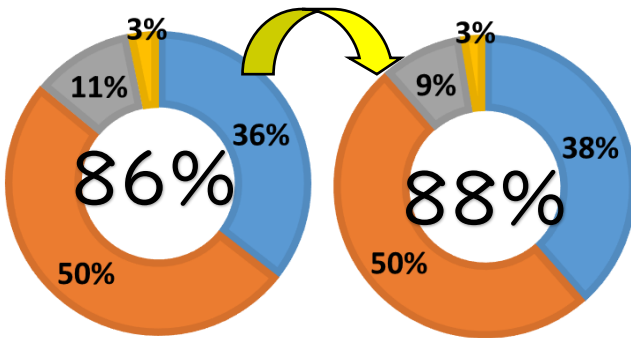
(教職員：学校生活のあらゆる場面において、子どもが主体的に取り組める活動を意図的に行っている。)

○今年度前半に比べて上昇しています。学校生活に慣れ、安心して学習したり友達と関わったりすることができてきていることが考えられます。引き続き、「みんなが楽しい学校」を目指して、子どもの主体性を促す活動を考えていきたいと思ひます。

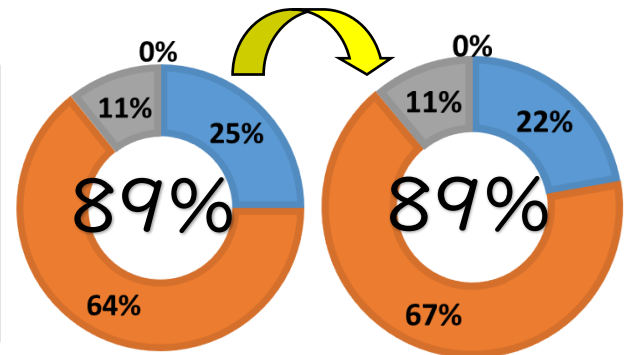
児童



保護者



教職員

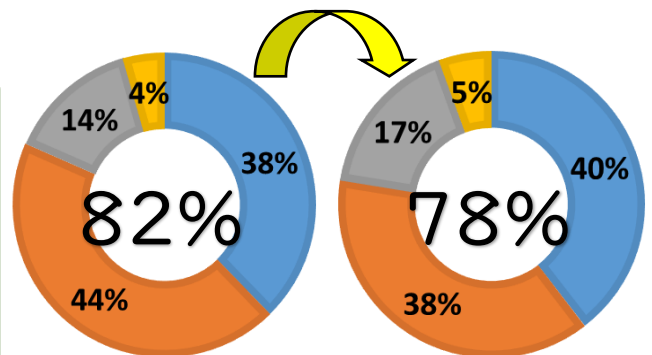


授業は楽しくよく分かる

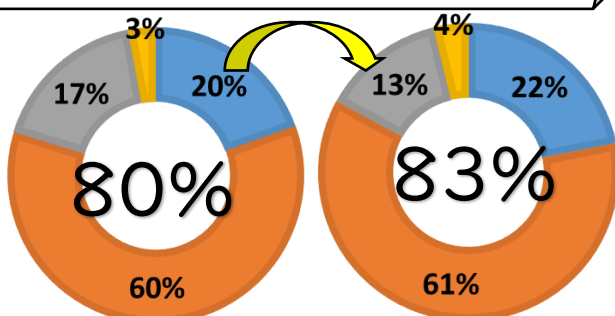
(教職員：基礎・基本の学力の定着を図る取組を行っている。)

○「そう思う」と答えた児童は増えていますが、全体的には、4%減っています。今年度後半になり、学習内容もたくさん積み重なり、内容も難しくなっていく中で、定着できていないことが自信のなさにつながっているのではないかと思います。また、教職員も工夫して授業を計画・実施していますが、さらに「分かってうれしい」「できて楽しい」授業を目指し、励んでまいります。

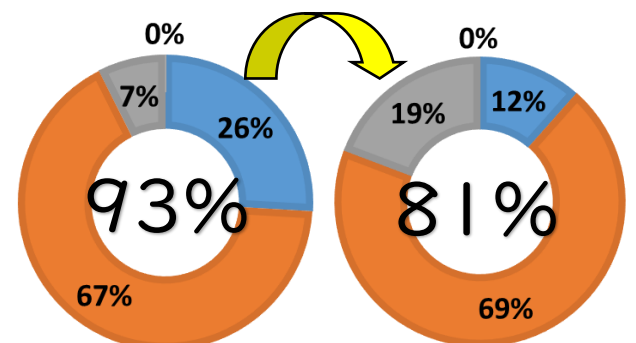
児童



保護者

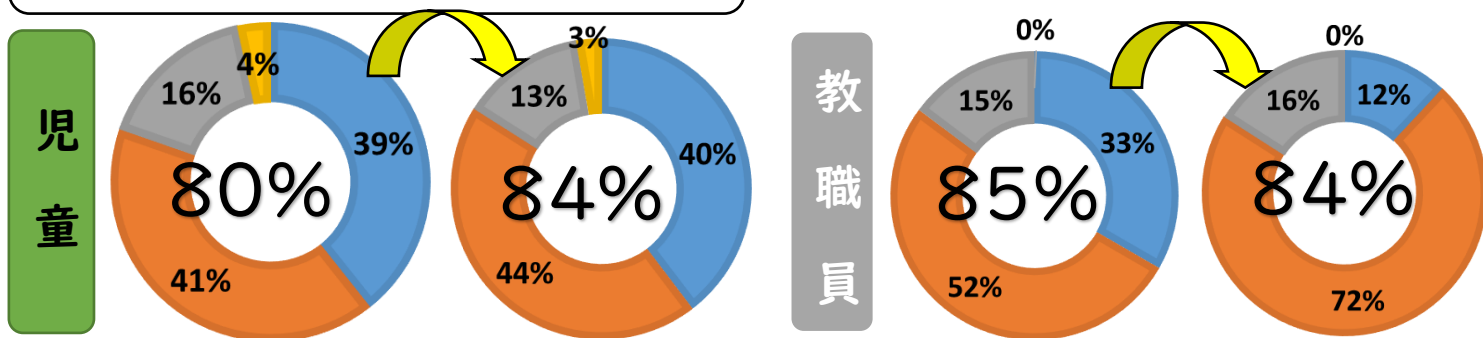


教職員



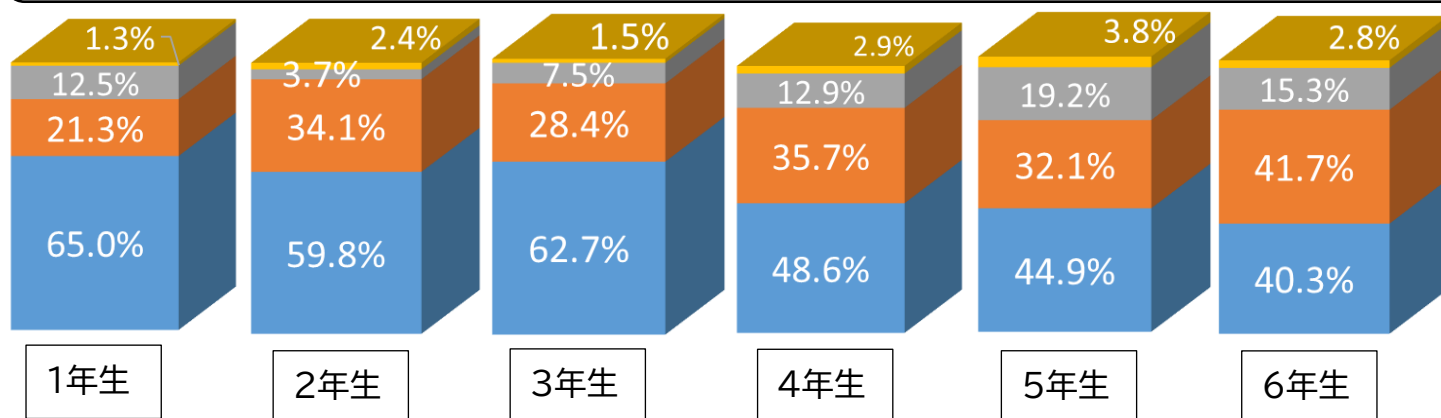
授業中進んで学習に取り組んでいる

(教職員：児童が主体的に学ぶ授業の工夫を行っている。)



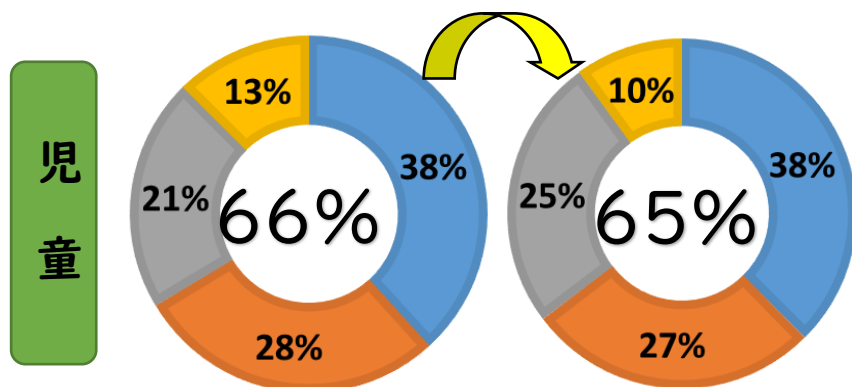
○児童は4%上がっています。一方、教職員は、全体的には大きく変わりませんが、「そう思う」の割合が20%以上下がっています。GIGAスクール構想におけるタブレット端末の活用機会も増えていますが、子どもたちが主体的に話し合い学び合う授業にまではまだ満足がいないところですが、今までの学習の在り方も大切にしつつ、子どもたちが進んで学習に取り組むことができるように、研鑽を重ねていきたいと思っています。

家で計画を立てて、進んで宿題や学習をしている。(児童学年別)



○概ね75%以上の児童が、「家で計画を立てて、進んで宿題や学習をしている」と答えています。一方、4年生あたりから「そう思う」の割合が減り始めています。内容も難しくなってくる中学年後半あたりからの家庭学習が学習内容の定着のポイントになりそうです。学習したことと連動させた「自学自習」や予習・復習を大切にして授業に臨めるように、「学年×15分」の家庭での学習時間の確保をぜひお願いします。

本を読むのが楽しく、学校でも家でもたくさん読んでいる



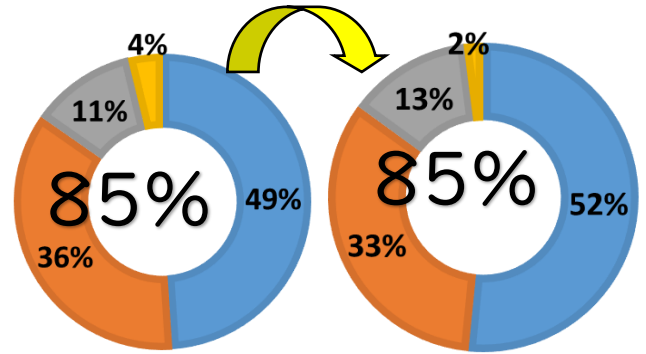
○今年度前半と大きく変わっていません。工事が始まり、休み時間の運動場の使用と図書室の使用を学年ごとに決めていることで、図書室に行く児童も多くなっていると思います。(本の貸出数も増えています。)読み聞かせや読書週間の取組など、子どもたちが興味をもって本を読む機会も設定しています。読書大好きな子どもたちが増えるよう、ご家庭ともますます連携していきたいです。

自分から進んで挨拶をしている

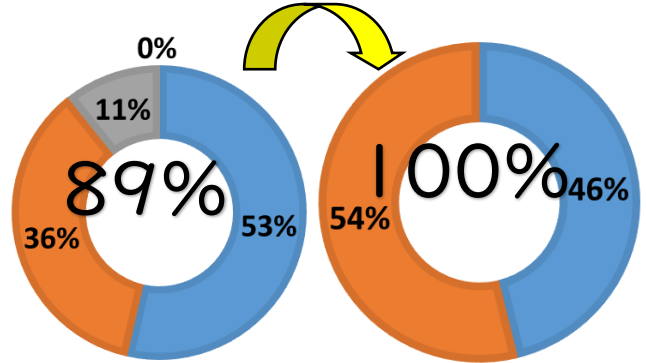
○あいさつデーの取組や、児童会からのあいさつ運動など、子どもたちと一緒にあいさつをみんなに広げているところですが、まだまだ大きな成果は出ていません。まずは、大人が範を示して、相手に伝わるようなあいさつを広げていくこと、そして、子どもたちの主体的にあいさつする雰囲気をつくっていきけるようにサポートしていきたいと思います。

(教職員：子ども・地域・保護者へ、自ら進んで相手に届く挨拶を行い、範を示している。)

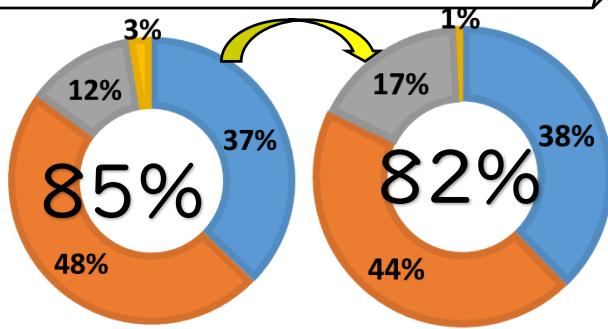
児童



教職員



保護者



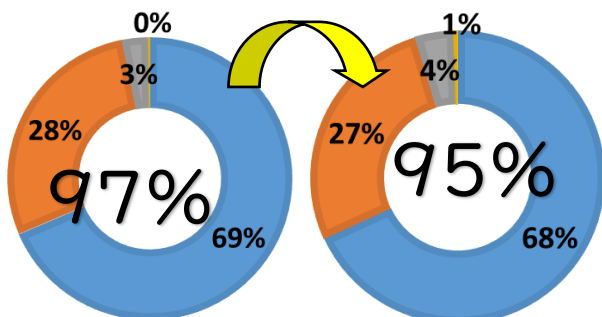
友達や周りの人を大切にしている

(教職員：一人ひとりを徹底的に大切にできる学級づくりを行っている。)

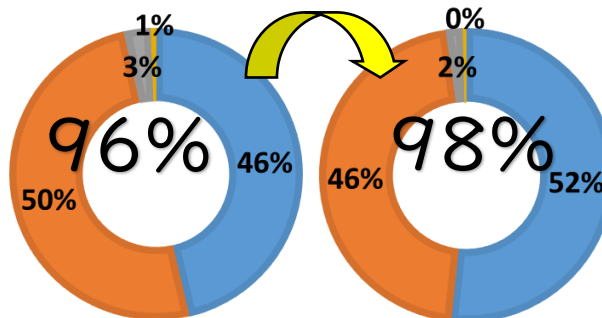
友達や周りの人から大切にされていると思う

(教職員：互いに、思いを受けとめ、認め合うことのできる学級づくりを行っている。)

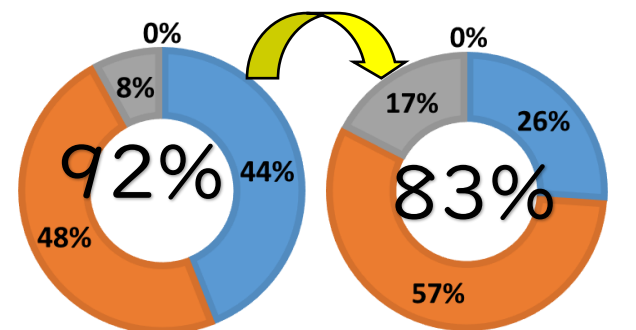
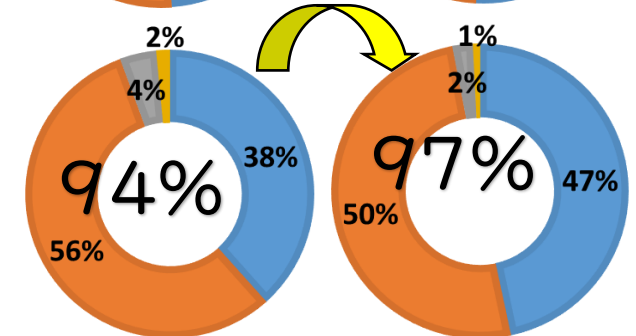
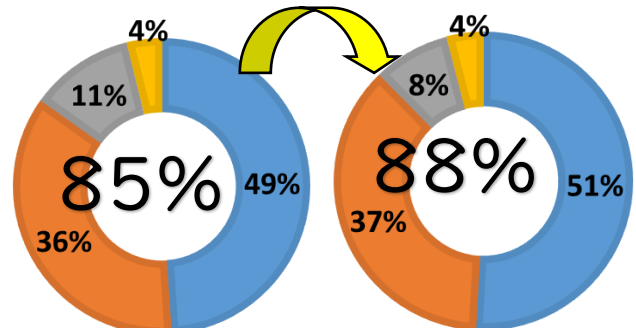
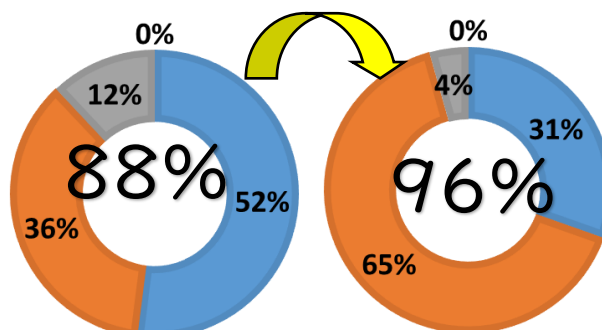
児童



保護者



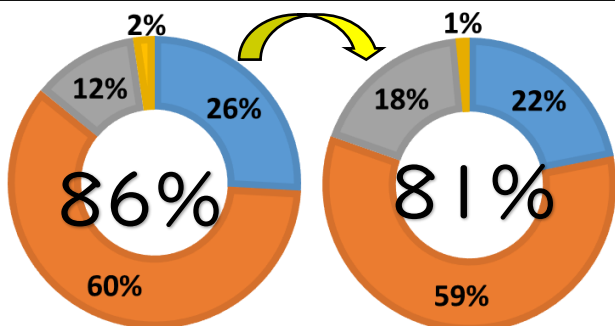
教職員



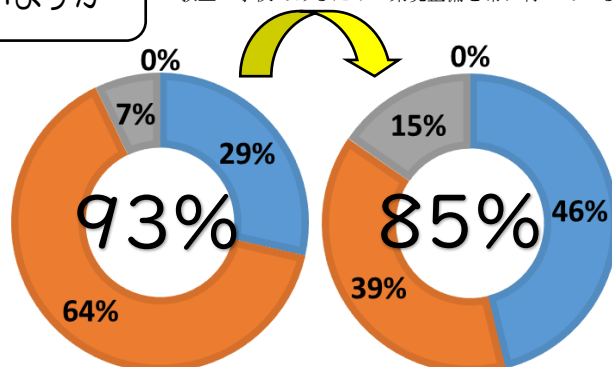
お子さんが、じっくり学習できる環境を整えていただいていますか

(教職員：子どもたちにとって、落ち着き居心地のよい
教室・学校であるための環境整備を常に行っている。)

保
護
者

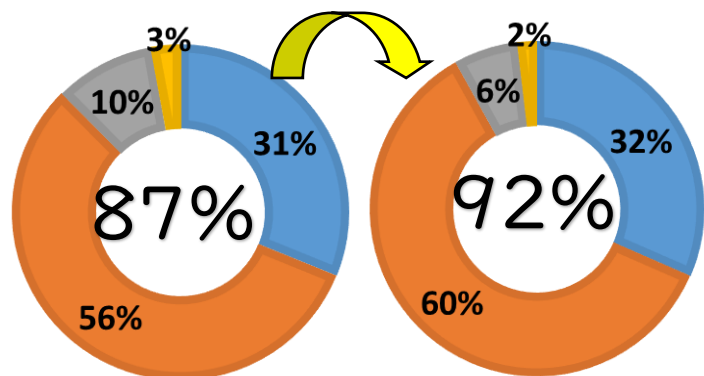


教
職
員



○保護者、教職員ともに前半より割合が減ってしまいました。子どもが安心して学習に取り組むことができるように、まずは大人から範を示して環境づくりに力をいれていく必要があります。細かな気配り、子どもの目線に立って考えるなど、「いい環境がいい学びを生む」ことを信じて、共に創り上げていきましょう。

学校・PTA・地域が協力して、児童の安全についての取組ができていると思いますか（保護者のみ）



○今年度前半から5%上昇しました。これも、PTAをはじめ、保護者・地域の皆様が子どもたちを大切に思っている表れだと思います。いつもご協力いただきありがとうございます。朝の登校や下校時の見守りなど、子どもたちが安心して学校生活を送るために、さらに、学校・保護者・地域が連動して、三者で協力し続けることがとても大切です。引き続きご協力よろしくお願いします。

今年度も本校教育推進に向け、ご理解ご協力いただきありがとうございました。感染症感染拡大防止対策や校舎工事による様々な制限のある学校生活の中でも、子どもたちは工夫し考え、明るく元気に活動することができました。保護者や地域の皆様のご支援のおかげと感謝しております。

この学校評価の結果をもとに、課題については真摯に受け止め、次年度も子どもたちが楽しく学校生活を送ることができるように、全教職員で一丸となって子どもたちの学びと成長を支えていきたいと思ひます。これからもご支援よろしくお願い致します。

お忙しい中、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。紙面の都合上、全項目についてご紹介できませんでしたが、今回のアンケート結果を来年度の学校運営や教育活動に生かしていきます。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう!